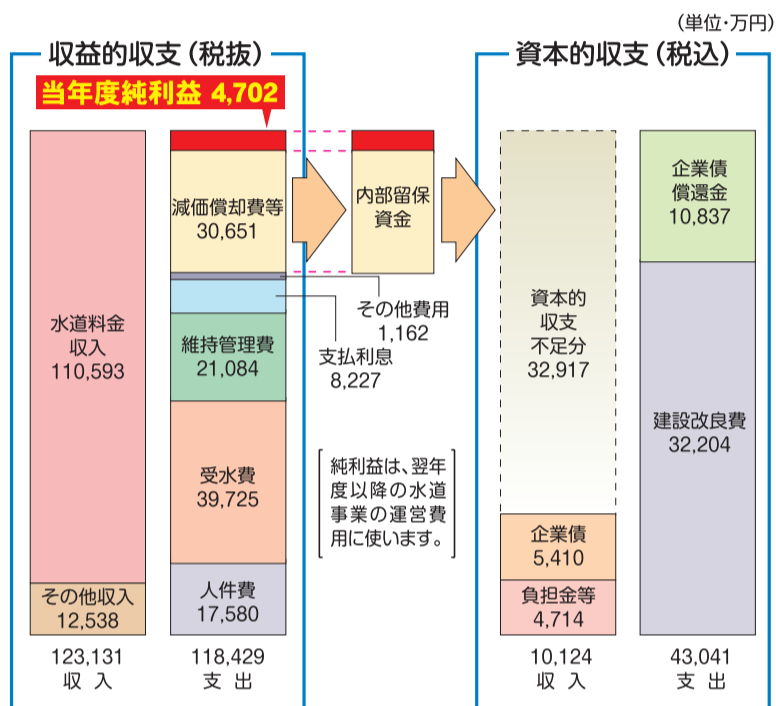


# 健全な事業経営を推進します

## 平成24年度水道事業会計決算状況

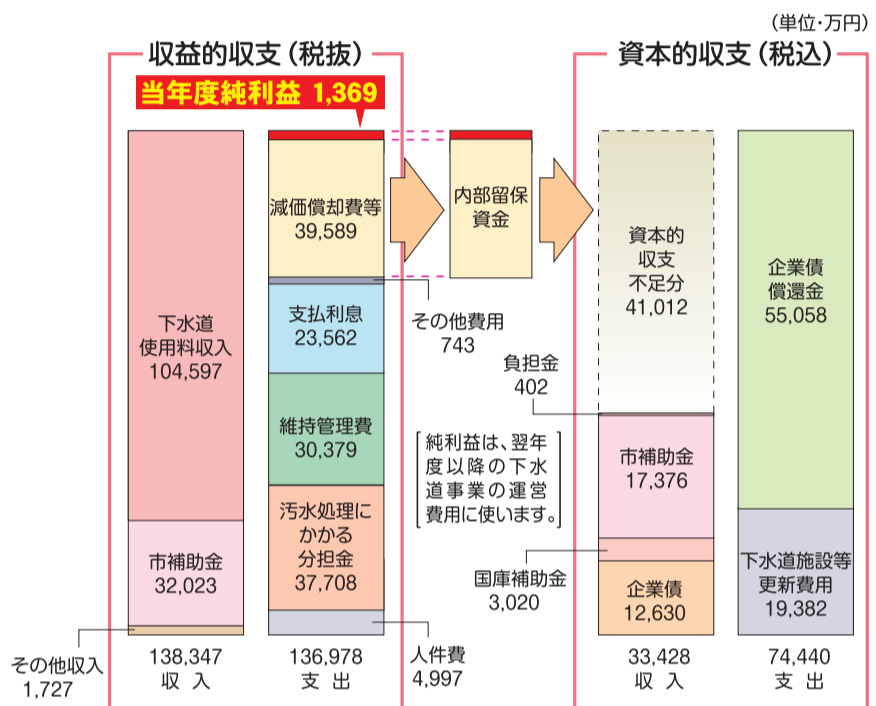


平成24年度は、大規模小売店の出店等により、前年度に比べ給水収益が増加したこと、人件費や諸経費の削減により、4,702万円の当年度純利益(黒字)となりました。なお、この純利益は、翌年度以降の水道事業の運営費用として使用します。

減価償却などで費用化した内部留保資金や純利益の一部については、水道事業の運営の基盤となる水道施設の整備・改修や借入金(企業債)の元金等の返済金に使用します。

平成24年度は、美濃山浄水場で、施設の耐震補強や設備の更新工事を行ったほか、男山長沢・泉地区など計2,613.5mの老朽配水管布設替等の工事を行いました。

## 平成24年度下水道事業会計決算状況



平成24年度は、下水道使用料収入は近年、減少傾向にありますが、大規模小売店の出店等により、前年度とほぼ同額となりました。人件費や諸経費の削減により1,369万円の当年度純利益(黒字)となりました。この純利益は、翌年度以降の下水道事業の運営費用等として使用します。

減価償却などで費用化した内部留保資金や純利益の一部については、下水道事業の運営の基盤となる下水道施設の整備・改築更新費や借入金(企業債)の元金の返済金に使用します。

平成24年度は、未普及地区解消のため内里地区において、府道八幡インター線の新設道路整備に関連して下水道管の整備工事を行いました。また、男山・西山地区において老朽化した下水道施設の改築・更新工事を昨年度に引き続き実施しました。

### 公共下水道接続のお願い

公共下水道は、川や海などの自然環境を守り、衛生的なまちをつくるために重要な役割を担っています。

公共下水道に接続していない方は、速やかに接続工事を行うようお願いいたします。

排水設備の新設や改修工事を行う場合は、市ホームページに掲載の八幡市下水道排水設備指定工事業者をご確認の上、工事の依頼をお願いいたします。

### 鉛製給水管の取替について

一部のご家庭の給水管には、水道メーターの前後約50cmに鉛管を使用しているものがあります。平成25年度から計画的な取替工事を行っています。工事にあたっては、メーターの前後を掘り起こす作業が必要になりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

